

尾ノ上の風 III

第7号

学ぶ きたえる 助け合う

文責：校長 村上 正祐



民生委員の皆さんが挨拶運動



正門前（上）と東門（下）に分かれて挨拶運動をしてくださる民生委員のみなさま

例年より20日も早い梅雨入りに驚きました。

さて、先週、尾ノ上校区の民生委員さんが正門前と東門前に立って、挨拶運動をしてくださいました。この日はあいにくの雨のお天気。それにも関わらず、たくさんの民生委員の方々が傘を片手に、子どもたちに声をかけてくださいました。

GW後に、挨拶の声が少し低調になりつつあった子どもたちも、この日は真っ赤なウインドブレーカーを着た民生委員さんの姿にはっとして、元気な声で挨拶を返していました。

登校タイムが終わってから民生委員さんとお話したところ、「尾ノ上の子どもたちが今年是一段と挨拶がよかったです。うちの主人もおんなじことを言いよります」とうれしいお話をいただきました。

地域で挨拶する尾ノ上っ子が増えて、地域の方が感じてくださっているのは本当にうれしいことです。

すばらしい校風をつくってくれているので、みんなますます大きくしていきたいなあと思いました。

これから傘をさす機会が増えます。傘をさしていると見通しが悪くなったり、通行する自転車やバイクに接触したりする危険性も増えます。

安全な登下校、プラス元気な挨拶を守ってほしいと思います。

感染拡大を踏まえた学習サポートについて

先週と昨日の2回、オンライン臨時校長会がありました。その会議では、熊本市での感染拡大を受け、小中学校での児童生徒の感染が増えてきていること。保護者、児童、教職員が濃厚接触者になった件数は増加の一途であることなど感染拡大防止についてでした。

毎朝、検温して登校させていただいているおかげで学校は教育活動ができています。体調がすぐれない時は学校を休ませてください。

その際の学習サポートとして授業のライブ配信を希望することができます。近いうちに教育委員会からのお知らせを安心メールで配信します。

必ず、目を通してくださるようお願いいたします。